

同窓生 シリーズ

72



28回生
大島 隆
おおしま たかし

◆プロフィール

1957年生
千葉大学・工学部工
業意匠学科卒
1981年 岩崎通信
機(株)入社
1993年 (株)都
市・文化総合研究所
2005年 フィール
ド設立 現在に至る

私達夫婦は同窓生です。そして、学年も違い異なる時を過ごしたにも関わらず、高校時代を振り返るとき、「新宿高校で過ごせたことは喜びであり感謝に値する」と言を同じくするのです。

では一体、何がそう感じさせるのでしょうか。当時も現在同様に多くの行事があり、私は仲間と共に悪戦苦闘して創り上げ、達成感を得ることを繰り返し経験しました。そして、役割、持ち味を発揮する一人々々の存在の大きさを認め合ったものでした。一方で、先生には『名物先生』と言われるような個性的で存在感があり、一流の輝きで生徒を惹きつける方が多くいらっしゃいました。生

徒は、ほとんど何を言われたわけもなく、見守られているという信頼感がありました。こうした人生の大先輩を目の当たりにすることで、知らず知らずのうちに、学問では得られない何か大切なものを学んだように思います。自己を持つと共に、人を尊重する、考え方や生き方の手本が存在する。確かに新宿高校にはそのような風土があり、これこそが、『自主自律』の精神を育み、高校生生活を豊かにした環境だったのだと思います。

グローバル化、環境問題など時代の大きな節目に立つ今、まさに、しっかりと自分の意見や考えを持ち、行動することが求められます。